

幸手市ボランティア・市民活動 センターだより

彩の国ボランティア体験プログラム事業特集

保育・学童保育室・児童館体験

子供関係施設での体験は、人気メニューのひとつです。子供が好きな方、将来保育士を目指す方など、大勢の方々に参加をいただきました。



第1保育所



てんじん保育園



トット保育園

介護老人福祉施設体験

事業を実施しました。ご協力いただき、ありがとうございました。



しらさぎ苑

みんなで作っていこう ボランティアの心



介護老人福祉施設体験は、小学生をはじめ、高校生・大学生や主婦の方など、幅広い年齢層の方々が体験に参加されました。利用者の方たちと一緒に歌をうたったり、おしゃべりをしたりして、楽しいひと時を過ごしました。皆さん、いつまでもお元気にお過ごしください。

心身障がい児・者の方とのふれあい体験

障害者自立支援施設で就労支援体験や、「サークル青空」のサマースクールに参加し、皆さんと楽しく1日を過ごしました。



児童館



学童保育室 たけのこ



桜楓苑



あすなるホーム幸手



ジャパンカフェ杉戸

地域ボランティア団体の活動体験

今年は市内の3団体の活動を体験しました。



配食サービス(調理)



人形劇



おもちゃドクター

点字 アイマスク・ガイド体験

視覚障がい者の文字である「点字」を書くための点訳作業や、ガイド法を体験しました。



点字体験



アイマスク・ガイド体験

ボランティア講座

挨拶や自分の名前などを伝える、手話の基本を学びました。



手話講座

福島県からの避難者について

幸手市では、東日本大震災で被害を受けた福島県の皆さまを、3月17日(木)に老人福祉センターに受け入れ、以後同施設は、避難所として運用していました。受け入れ当初、76名であった避難所利用者の皆さまは、徐々に福島県の仮設住宅や市町の借上げ住宅に転居され避難所を退所しており、9月4日時点で避難所は閉鎖となりました。避難所への物資・食事の提供や慰問訪問にご協力いただいた、企業、団体、個人ボランティアの皆さま、たいへんありがとうございました。被災地の皆さまには、1日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。